常磐日報

發行所 常磐日報社
發行人 星三郎
編輯人 酒井一男
福島県平市新川町四

銘木と建築用木材
土木建築請負業
丸川林業株式會社
取締役社長 河原武
双葉郡川内村電話三番

ゴロッキ新聞記者狩の眞相

横暴な新聞記者にメス

平警察署では過般來ゴロッキ新聞記者狩を進め既に日刊紙二名、非日刊紙二名を檢擧して常磐地方操栄界に異後もドシ／＼悪徳記者に対しては法の制裁を與える方針て内ていを進めているが、今回のゴロッキ新聞記者狩りは高額な月給の日刊悪徳記者をはじめ非日刊新聞の目に余る亂業ぶりに法のメスを入れたもので、今日の檢擧は新聞も發行せず名刺一枚で記者風を吹かしサギ的に廣告料をさ取している非日刊新聞にメスを入れることは勿論のこと、一流日刊新聞記者の場合でも先日福島民報社社長飛島定城氏が福島評論小山邦夫氏に十万圓を恐喝されながら社会正義をモットーとしている自分の新聞に一筆も書くことが出来なかつたことなど有識者のヒンシユクを買つているが、常常磐地方では最近磐城市に新設された新日本化成株式会社では同社工場落成祝賀式に招待参列した名日刊記者に車賃として三千圓づゝ渡したため同社記事が大〇的に宣伝された事實もあり、金を貰つたから良く書き貰はなければ良く書かないなどの批判を浴びている。又日刊紙の悪徳記者の某には恐喝的に金を受取つている噂も或一部に飛んでおり、此の種悪徳記者に対して平警察署では日刊非日カンを問はずゴロッキ記者は徹底的に検擧する方針であるが、本紙では獨自の立場からこれら悪徳記者の犯行にメスを入れるべく各方面から情報を探知して讀者ご報道大衆諸兄の制裁を期待するものである。

非日刊の巻(1)

常磐地方新聞界の實態をつく

名刺一枚の自稱記者

大半は不定期刊行

臭ぎつけたら最後金にするという悪徳記者振りを發揮しており、新聞記者という構威を悪用して無官の帝王氣取りでいるが、特に最近は年賀廣告の時節柄平常は牛乳配達や雑用夫をしていた者まで名刺一枚の自稱新聞記者に成りすまして當地方の官公廳會社まどを片っぱしから荒し廻つているが此種新聞の悪業は目に余るものがあり平警察署でも悪質新聞記者に対しては徹底的に調査を進めているが本紙ではかねてから當地方非日かん新聞の実情を研究調査したところ次のように定期發行新聞はほんの二、三紙で他は新聞も發行せずに新聞記者という肩書に物を云はせてあく徳ぶりを發揮しているものである。

そんな新聞見たことない

旬刊發行は三紙のみ

本シ記者の調査では常磐地方非日カンシンブン社は実に二十社に及び、その中で週カン發行シは皆無、旬カンシはわずかに三社、他は不定期カン、未發行と云と驚くべきものである。

▽週間發行紙　無し

旬カン（）内は發行地並びに發行者

▼磐城タイムス（四倉町本町笹川平八郎）▼常磐時事シンブン社（平市六丁目古川喜志介）社会事業シンブン（浪江町高野正）

月カン

▼平シン報社（磐城市住吉山野邊庄吉）

不定期カン（年に一、二度）

▼常磐報知（磐城市小池守▼磐城民友（ウチ郷市ナカ川誠）▼東北通訊（平市一丁目渡邊幸助）▼常磐シン報（磐城市古港高瀬カスミ日カンタイムス（木村安次

▼菊多時報（植田町駅前熊谷保男）▼常磐シンブン（磐城シ加藤順一）▼常磐旬報（常磐シ駅前鈴木要）▼常磐サキガケ（磐城シ泉大橋渓月）

末發行シ

▼東北タイムス（四倉町小島松洋）▼週カンいわき（平シ船水善男）双相時事（浪江佐藤貞三）

警察は公平無比

日刊制日刊を問わず

悪質記者は檢擧する

平警察署捜査係長　大内警部談

警察がある一部の悪質週間シを取締つている噂もきくがとんでもない、日カンシでも容疑があれば事件の内容によっては檢擧もする、飽くまで警察は公正無視でやつているから一般民衆の協力をお願ひしたい

容疑によつては日刊記者でも檢擧

平警察署長　佐藤警視談

週間シだけの取締りではない、資料があれば日カンシ記者でも檢擧するからどん／＼資料をもって來てほしい、併せて一般民衆の協力も期待している

投稿歡迎

以上當地方非日カンシンブンの大略を掲載したが、本社では以上のシンブン社の實情（發行部數、發行所發行人の行跡など）を詳細に號を追って記述する予定であるが、記者の諸見も此の種シンブン社の行跡につき参考資料を本社あて投稿下さる様御願い致します。

社説

悪質新聞はつぶせ

廣告料を後金にすれば自然消滅

星三郎

常磐地方（石城・双葉）の非日刊ローカル紙の存在は二十社以上の數に上り、その殆んとが連日各官公廳会社に協賛に歩るいてるようだが、此の新聞社の實情を知つた者は此の種新聞社の亂脈ぶりに驚くほかはあるまい。

此の内定期發行の新聞社は旬刊で「磐城タイムス」「常磐時事」「社会事業新聞」の三紙、月刊に「平新報」があるのみで他の二十種近くのシンブンは不定期發行で、一年に二カイ發行するのが良い方で中には當業活動は一年も前からしていながら未だ一カイも發行しないという悪質なものまで横行している様である。

では何ぜ此の種の悪質シンブンがはびとつているのであろうか？此の種シンブンが存在するには彼等を受入れる側に責任があるのではないかと思う。

官公廳會社などの彼等の廣告收入源では名刺一枚を見たゞけでシンブン記者と信じて協賛しているむきが少くない。そして廣告料を取られながら廣告有無を確かめることをせず、忘れた頃又額を出して來た、これら自稱記者に再び廣告料を出すなど、此のようなことが繰返されていつになつても自稱シンブン記者の横行は後を斷たないわけである。

彼等を善導することは極めて簡單なことである。要はシンブンの發行をよく確かめて協賛すれば解決されるし、廣告料は前納は斷はり、掲載紙を見てから支拂う方法を講ずればよい。非日刊しでも眞面目なものは伸ばし、不眞面目なものには今が一番よい時期だから此の際善導の意味で協賛は止めることが大切なことである。

女中さん急募

十五、六才の身元確實な方
仕事内容は下宿人の世話
右希望の方は左記迄ハガキ下さい　詳しい御通知致します

平市六丁目一四
かめや食堂

平マーケット サービス券

50圓（本券切り抜きいつでも御利用下さい）

300圓以上御買上に50圓として通用

皆様の店　平マーケット　電297

市民の皆様にお願い

地方税の改正で市政の收入にたばこ消費税が來年四月より生れました。皆さんは新聞、ラジオで御承知と思いますがまだ／＼皆さんの間で他の市町の店よりたばこを買う人が見受けられますので村財政の困難の折柄市民の全員が市内の小賣商店より買う事に特別御協力をお願い致します。

參考まで御知らせ致しますが百円の税金を集めるには何円位の徴收費がかゝるかといえば九圓七十錢かゝります。それでたばこ消費税が幾ら市に入るかといえば百万圓が收入市になる譯であります。それでは百万圓の税を集めるには何萬圓位の徴税費がかゝると云えば九萬三百五十圓の徴税費がかゝります。一錢も徴税費のかゝらない百萬圓という税金の收入が入る譯でありますのでどうぞ皆さんの力で出來ることでありますから一人一人が一本のたばこも市内の店より買う様御協力下さい。

平市長　諸橋久太郎

―故人ヲ現實ニシ―

―現人ヲ永遠ニスル―

肖像揮毫

★寫眞のある方は仕度自由に書くことが出來ます
★寫眞のない方は無料で出張撮影サービス致して居ります
★大小に拘はらず壹千圓から五千圓ぐらいまで御座居ます
★画紙の生命ある限り變色はありません

平市五丁目（かま屋商店となり）

菊水書房

―一人一枚は必ず保存すべき肖像書―

明春三月に迫來る 磐城市議戰冬の陣總まくり (2)

便宜上小名浜を小名川から東、古湊、栄町方面を一區、小名浜郵便局通りとの間を本町通りで南北に分け南方を二區、北側を三區、郵便局通りから西を四區と分けて各地區の顔ぶれから小名濱地區定員十六名をめぐる自薦他薦の駒々を眺めてみよう

小名濱の巻 一區

漁界の勢力分野を反映し 齋藤 野崎の兩現役に馬上氏立つか

寫眞は上から 齋藤・野崎兩現役

人は志賀派幕僚の青年將校として去る市長選に從横無盡の活躍をした小島源一郎氏が青年層の

小名川以東の一區から現役で出ている人々には齋藤誠吾氏かあげられる。海區調整委員三期をつとめる縣漁業界の有識者、小名浜町議を三期、小名漁協、同底曳漁協の理事で定置網組合長と水産界の要職にある

觀音丸の齊藤氏に対する小名浜漁界の大立物、スヤの旦那野崎貞行氏もこゝにいる。小名浜漁業界をスヤかカ印かと二分する小名濱生え抜きの勢力家でもあり、その貫錄は充分、小名浜町議を四期つとめあげ、港灣協会長とじて漁港の修築に貢献した功績は大きいものがある

更に小名浜町議会三羽烏といわれた西丸猛氏も富ヶ浦公園内の一角に隱然として延び行く小名浜港を一眺の間にフしているが町会議員から市會議員を最後に再出馬はしない意向の様である

西丸氏を除く二現役の再出馬は殆ど確立とされ、これに迫る新人として漁界の第三勢力と評されるイ漁業部馬上庄治氏が噂の人として大きく出ているがその意志はまだ鮮明にされてない

馬上庄治氏に続いての噂の押すところとなつているが起意はない模様。一部には現小名浜漁業組合長三代義勝氏の出馬が伝えられるが三代氏は出ないと觀測され、結局漁業地域の特殊性を反映し、漁界代表の齋藤、野崎兩現役に或いは馬上庄治氏が決戰をいどむかも知れないと見らる

新年装いはモードのトップを行く當店へ洋服 洋品 丸正 小名濱 電五七四

ゆく年の瀬を ゆくりなく

小名公音樂鑑賞會

磐城市小名松公民館主催の年忘れレコードコンーサトは今年最後の日曜日二十五日の午後六時半から同館ホールで開かれ、ゆくりなく去り行く年を名曲にひたり あわたゞしき一刻に一年の懷古をする事になった

曲目は「ハレルヤコーラル」ベートーベン「第九交響曲」の二曲で解說は小名一中高田久一郎氏

小名二小に小火 放送機械は使用不能か

二十二日午後一時五〇分頃磐城市小名浜第二小学校（校長鈴木鵬氏）の放送室から火を出したが發見が早やかつたため大事にいたらず放送室の天上二坪を燒いて消し止めた

しかし放送器具約十五萬圓相當は消火の水をかぶつて使用不能になるのではないかと憂慮されている

原因その他は磐城警察署で調べているがロー電ではないかと見られている

20万通も舞込む郵便局 新年挨拶は是非これと

新顔の年賀電報も特別サービス

△……集配カバンの腹からゴソツと吐き出される年賀葉書の山と取組む局員は紺の事務服の腕をまくり上げ整理棚とニラメツコしながら手だけはピストンの様に動いている。小名浜局から賣り出されたお年玉付年賀葉書は十二萬枚、私製葉書も併せて舞い込む數はおそらく二十万通を越えるでしようと喜しいやら青息やらの吐露。

元日配達の年賀郵便は二八日一ぱいまで、二九日の一號開函（午前十時頃）で締切られる事になるが、是非早く投函してほしいと語つている。又年賀郵便物はヒモでもしばつてまとめてないと數の中で配達もれ、或いは早期配達などの迷惑が生じるからこれも御願いしたい、もう一つ、表面に年賀と朱書にして下されば絶対間違いはありませんと三つの願いを良く聞いてペンをかついで歸つて來た

△……トンツート、ツーの電報局に來ると年賀挨拶のニューフエス年賀電報の賣込みに懸命、料金は三一日までを特別期間として普通料金十字まで六十圓を半額サービス、五字增す事に七圓で同文電報なら二通目からは二四圓、しかもこれが特別あつらえの美麗な電報用紙にインクの香も眞新らしくタイプ印書して封トウに入れ配達しますと云う念の入れたサービス振り、何通位集まるかと尋ねたらトンツー氏「千五百通位でしようナ、何しろニューフエスであり一般に知られておりませんからネ。しかし葉書よりは受けた方の好感は萬点ですヨ」と公社になつた商賣氣は忘れない

三十一日までの分は元日の朝配達で一日以後は十日まで年賀電報として受付けるが料金は普通、電文は見本が立派に揃つており、是非最寄りの電報局えとの事

常磐支社の開設に當りて

支社長 佐藤慶壽

去る本紙發刊五周年記念祝賀行事の一環として支社開設の諸搬を準備致して參りましたが一部事務的ソゴから若干の日數の遲滯を招來し讀者の皆様に少なからぬ御迷惑を御掛けました事を深くお詫び申上ます。

扨て多年に亘る宿願でありました常磐支社開設の運びに至りました事を心から喜ぶと共に之が實現に多大なる御支援と御鞭撻を下されました先輩諸兄姉に対し深く感謝の意を表するものであります。

想ふに近くに常磐毎日あり亦いはき民報あり尚亦數社の郷土紙ありて、各々その地特有の日刊紙として廣く市民に愛され、はぐくまれて參つて居りまするが誠に以て只一ッの市民紙も無き我が常磐市民としてセン望の限りで有りました

今や我が市、我が市民に於て郷土日刊紙の必要性は擧げて渇望する所となり市政と市民と直結する所必ずや健全なる常磐市の成長ある事を確心して劣羊狹識をもかへりみず、只々市民最良の掲示板たれと念願して決然その責に任ずべく所存であります

願はくば先輩諸氏の限り無き慈愛と御教示を賜りたく常磐市を始め廣く磐城地區の只一つの郷土版として御愛讀御後援下されん事を熱願致す次第であります

洋傘專門 高野昌平商店 小名浜

奥菜市況

さんまづかれに！ 朝に……エナルゲン 夕に……ボリグロン 疲れは病氣の元！ 御用心下さい クスリと化粧品なら 誠實本位の 關内藥舖 平市四丁目六電話一九四〇番

健康にまさる幸福なし！

年賀はがきの御用命は 協榮社印刷所へ

今日の映畫案内!!

22日～25日 金星座
貫錄充分な映画 大松竹の總力結集の超特作！ 忠臣藏 花の巻・雪の巻 堂々四時間一擧上映
總天然色映画 アフリカ猛獸王國

22日～26日まで 磐城座
伊達騷動 母御殿 三益愛子
あんみつひめ〔後篇〕 ワーナー映画
語らざる男 コーネルワイド ステイブマクラン

22日～28日 キンビ館
全女性の紅涙を絞る感動篇 繼母 ままはは 折原・田代・松島・月丘 三宅・船山・宇佐美
蛇姫様 完結篇 生死を賭けた壯絶の臣篇 黄金街の覇者